

神経難病の患者さんと支えるひとのための

北海道脳神経内科病院

# サロン あうる NEWS

2024.1  
発行

北海道脳神経内科病院 地域医療支援部です。私たちは、2016年から患者様やご家族様、地域の在宅支援事業所の方を対象に「サロンあうる」を開催しております。今年度も地域の居宅介護支援事業所、訪問看護、地域包括支援センターの方を対象にオンラインでサロンを開催し、当日は24名の方にご参加いただきましたので、ご報告いたします！

## 開催日時

2023年10月20日(金) 17:30~19:00

ZOOMによる開催

## テーマ

「どんな時に脳神経内科に相談するの？」

講師：濱田晋輔 医師



## サロンのようす

内容は前半が脳神経内科でよく診ている症状や疾患を脳・脊髄・末梢神経・筋肉の病気に分け、パーキンソン病やALSの他、シャルコー・マリー・トゥース病、絞扼性ニューロパチー等あまり耳にすることが少ない疾患についてご紹介させていただきました。後半は、嚥下障害に対する検査や栄養管理、よく利用される社会保障制度やACP (Advance Care Planning) についてお話しさせていただきました。

参加者の方からは、「ふらつきが神経内科に関係していると思わなかった」「嚥下障害と栄養が関係していることが目からウロコだった」「ACPについてどのようにすすめているか」とご意見やご質問をいただきました。

今回の講義で、脳神経内科を知っていただき、ご相談していただけるきっかけになればと思いました。

アンケート結果より／

## 皆様からのご意見・ご質問の一部ご紹介

「わかりやすかったです。そもそも「脳神経内科で扱う病気」も分類がなるほど、という感じでした。」

今回のサロンが少しでもお役に立つことができ、うれしく思います。ありがとうございます。

「ご家族やご本人達の思いやコミュニケーションについてどのような関わりができるのか学びたいです。」

当サロンでは意見交換会を実施している事もあります。日々の困り事やご相談事がございましたら是非ご活用下さい。

「病状に対しての本人の理解、高齢夫婦であれば主の介護者も理解が出来なく、病院側、在宅支援者で何が出来るのかを共有したいです。」

患者様によって具体的な困り事が様々だと思います。皆様と日頃より連携を図り、困り事を共有し、支援させていただきたいと思っております。

「精神科、脳外科いずれの医療機関を選択、受診すべきか非常に悩みます。アドバイスがほしい。」

当院通院中の患者様で他医療機関受診について、迷われる際には地域連携室へお問合せください。その他、利用者様で脳神経内科受診について迷われている場合等も必要に応じて医師に相談しお答えしておりますので、お気軽にお問合せ下さい。

「日頃、病院で在宅のケアマネや事業所と連携するにあたり、どのようなことが不足しているか等、うかがえたらと思います。」

いつも受診・入院前に、事前情報をいただきありがとうございます。自宅での生活状況や患者さんやご家族のご意向、病院への要望等教えて頂きたいです。急がれる場合には直接お電話ください。

当日の濱田医師です！



お忙しい中、アンケートのご協力ありがとうございました。上記以外にも、今後「聞いてみたい」「話し合ってみよう」テーマについて、「リハビリテーション」や「事例について」等のご意見もたくさんいただき、スタッフ一同嬉しく思っています。また、今後も多くの方に参加していただけるようなサロンを企画していきたいと思っておりますので、その際には是非ご参加ください！よろしくお願致します。

北海道脳神経内科病院 地域医療支援部 (地域連携室・入退院支援室・医療相談室)

代表 TEL: 011-631-1161 / 直通 TEL: 011-631-1169 / 直通 FAX: 011-631-1172

私たちは、外来から入院、入院から外来へ切れ目のない支援を目指しております。お気軽にお問合せください。

